様式１９－１（第３０条関係）

**本様式の吹き出し、記入例、注意事項及び文字や数字を表す○、×、□などは、全て削除して提出してください。研究グループで研究開発プロジェクトを実施している場合は、当該研究開発プロジェクト全体について記入する項目があります****ので、代表研究者が各研究分担者の研究開発成果等を集約してください。なお、研究開発項目名等の記載は、実施計画書と合わせてください。**

令和　　年　　月　　日

令和　年度

社会実装・海外展開志向型戦略的プログラム助成金

研究開発成果概要書

|  |  |
| --- | --- |
| 管理番号 |  |
| 研究開発プロジェクト名 |  |
| 事業者名 |  |

（１）研究開発プロジェクトの目的

実施計画書に記入している「研究開発プロジェクトの目的」の記載に基づいて、分かりやすく簡潔に記入してください**。**

（２）研究開発プロジェクトの実施期間

・研究開発プロジェクトの着手日　　　令和　年　月　日（令和　年度）

・研究開発プロジェクトの完了日　　　令和　年　月　日（令和　年度）

実施計画書「研究開発プロジェクトの実施期間」の項で示した実施期間を記入してください。

（３）交付決定額

令和　年度から令和　年度までの総額　　　円（又は令和　年度　　　　円）

（４）研究開発プロジェクト全体の実施体制

|  |  |
| --- | --- |
| 代表研究者 | 株式会社○○ |
| 研究分担者 | ○○○株式会社学校法人○○学院国立大学法人○○大学 |

研究開発項目１　△△△の評価の研究開発

１－１. □□技術　（株式会社○○）

１－２. ■■技術　（○○○株式会社）

　　　　研究開発項目２　△△△の実装の研究開発

２－１. ◇◇技術　（株式会社○○、学校法人○○学院）

２－２. ◆◆技術　（国立大学法人○○大学）

「実施計画書」に記載している事業者名及び研究開発項目を全て正式名称で記入してください。研究グループで研究開発プロジェクトを実施している場合は、研究開発項目の担当を明示してください（研究グループで共通となります。）。なお、研究分担者がいない場合は研究分担者の行を削除してください。

（５）特許出願、外部発表等

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 当該事業者 | 研究グループ全体 |
| 当該事業年度（件） | 累計（件） | 当該事業年度（件） | 累計（件） |
| 特許出願 | 国内出願 | 1 | 4 | 2 | 8 |
| 外国出願 | 0 | 2 | 0 | 4 |
| 特許登録 | 国内登録 | 1 | 1 | 1 | 1 |
| 外国登録 | 1 | 1 | 1 | 1 |
| 外部発表等 | 研究論文 | 2 | 6 | 4 | 12 |
| その他研究発表 | 8 | 20 | 16 | 40 |
| 標準化提案・採択 | １ | ２ | 2 | 4 |
| プレスリリース・報道 | 1 | 2 | 2 | 4 |
| 展示会 | 1 | 4 | 2 | 8 |
| 受賞・表彰 | 0 | １ | 0 | 2 |

・特許出願の欄は、国内出願及び外国出願に分けて記入してください。

同様に、特許登録の欄についても国内登録及び外国登録に分けて記入してください。

累計、当該年度の件数は、研究開発成果報告書　別紙１　産業財産権出願一覧表シートを作成し、その件数を記入してください。

・外部発表の欄は、研究論文、その他研究発表、プレスリリース、展示会及び標準化提案の欄ごとに、件数を記入してください。（研究開発成果報告書　別紙２　外部発表一覧表の【集計】シートを参照してください。）

・研究グループで研究開発プロジェクトを実施している場合は、代表研究者は各研究分担者の研究開発成果を集約し、「研究グループ全体」の欄も記入してください（本項目は代表研究者のみ記入してください。）。なお、研究分担者がいない場合は「研究グループ全体」の列を削除してください。

（６）当該事業者が担当する研究開発項目の目標及び実施状況

　　　［記入例］

研究開発項目１　△△△の評価の研究開発

１－１. △△の最適な粒度を確定するため、□□によるデータ測定を実施した結果、〇〇の評価のための最適な粒度が◆◆の範囲であることの知見を得た。

研究開発項目２　△△△の実装の研究開発

２－１. △△の最適な実装方法を検証するため、□□によるデータ測定を実施した結果、〇〇の実装に必要な条件が◆◆の範囲であることの知見を得た。

当該事業者が担当する各研究開発項目について、目標、実施内容、成果等を簡潔に記入してください。加えて、採択評価、ステージゲート評価等で言及した計画に基づいた社会実装や海外展開、知財・標準化に係る内容について記入してください。

（７）今後の研究開発計画（終了事業年度のみ項目を次のとおりとしてください。：当該事業者が担当する研究開発項目の成果）

今後の研究開発計画を記入してください。または、研究開発完了にあたって今後の研究開発成果の展開・普及等に向けた計画・展望を記入してください。

（８）研究開発プロジェクト全体の成果概要

目標に対して、当該事業年度における研究開発プロジェクトの実施により得られた成果等について、記入してください。また、研究開発プロジェクト全体の成果に加え、採択評価、ステージゲート評価等で言及した計画に基づいた社会実装や海外展開、知財標準化に関する成果を記入してください。なお、研究グループで研究開発プロジェクトを実施している場合は、代表研究者が各研究分担者の研究開発成果等を集約し、当該研究開発プロジェクト全体について記入してください（本項目は代表研究者のみ記入してください。）。

※ご注意

・本成果概要書は、研究開発プロジェクトの成果紹介として、Web等で公表する可能性があります。

・既存の著作物等を利用する場合は、著作権者の許諾を得るか、出典を明記した引用（公正な慣行に合致した正当な範囲内）としてください。

・著作権を保有していない論文等、新聞雑誌等の記事、Webページの写しなどは添付しないでください。必要な場合は、参照先のURL等を記入してください。